

春休みばん①

じ童用かい答

1

つぎ ひっさん
次の計算を筆算でしましょう。

(1) $132 + 459$

$$\begin{array}{r} 132 \\ + 459 \\ \hline 591 \end{array}$$

(2) $6220 + 789$

$$\begin{array}{r} 6220 \\ + 789 \\ \hline 7009 \end{array}$$

(3) $243 - 65$

$$\begin{array}{r} 243 \\ - 65 \\ \hline 178 \end{array}$$

- ① 一のくらの計算をします。
 $8 - 1 = 7$
- ② 十のくらの計算をします。
0から7はひけないので、千の位から1くり下げ、さらに百のくから1くり下げて
 $10 - 7 = 3$
- ③ 百のくらの計算をします。
 $9 - 9 = 0$
- ④ 千の位の計算をします。
 $7 - 3 = 4$

(4) $8008 - 3971$

$$\begin{array}{r} 8008 \\ - 3971 \\ \hline 4037 \end{array}$$

(5) $2.2 + 4.6$

$$\begin{array}{r} 2.2 \\ + 4.6 \\ \hline 6.8 \end{array}$$

(6) $28 - 5.6$

$$\begin{array}{r} 28.0 \\ - 5.6 \\ \hline 22.4 \end{array}$$

28は28.0と考え、くらをそろえて計算します。

2

つぎ ひっさん
次の計算を筆算でしましょう。

(1) 64×8

$$\begin{array}{r} 64 \\ \times 8 \\ \hline 512 \end{array}$$

(2) 52×41

$$\begin{array}{r} 52 \\ \times 41 \\ \hline 52 \\ 208 \\ \hline 2132 \end{array}$$

3

つぎ
次の計算をしましょう。

(1) $42 \div 6$

7

(2) $0 \div 7$

0

(3) $31 \div 4$

7あまり3

(4) $58 \div 8$

7あまり2

あまりのあるわり算では、あまりはわる数よりも小さくなります。

4

つぎ
次の にあてはまる数を書きましょう。

(1) $4 \times 7 = \boxed{7} \times 4$

(2) $9 \times \boxed{8} = 8 \times 9$

かける数が1ふえています。

(3) $6 \times 7 = 6 \times 6 + \boxed{6}$

かける数が1ふえると、答えはかけられる数の分だけふえます。

(4) $3 \times \boxed{7} = 3 \times 8 - 3$